

「戦略的オフィス縮小」を トータルプロデュース

働き方の多様化が当たり前となったいま、戦略的にオフィスを縮小移転する「ライトサイジングオフィス」という経営判断が注目されている。

コロナ禍でリモートワークを導入する企業が増え、対面だった会議はZOOMなどのオンラインツール対応が当たり前になるなど、私たちの働き方は必ずしもオフィスにとらわれないスタイルへと変化した。福岡をはじめ首都圏を中心に全国各地でオフィスプロデュースの実績を持ち、今年で創業22年を迎えた(株)アドアルファ。オフィスに特化したデザイン会社でありながら、時代に合わせた型にはまらないオフィスの在り方を提案し、組織の本質改革をトータルで支援してきた。これまで手掛けたオフィスが「日経ニューオフィ

ス賞」を受賞するなどその実力はさることながら、企業が抱える経営課題の解決までトータルで支援するオフィスプロデュース会社としては九州で唯一の存在だ。

ビジネス環境に合わせて経営資源を最適化させ、戦略的にオフィスを縮小する「ライトサイジングオフィス」を得意とする同社。各会社のワークスタイルに必要な機能を適正化することでオフィスの賃料削減、柔軟な働きやすさという双方を実現させている。削減コストを新たな働き方に投資するという好循環をもたらすことで、社員の自主性などが自然と整っていく。オフィスの在り方を再認識するいまこそ中小企業はフリーアドレスを導入し、同社とともに多様な働き方を創出してみてはいかがだろうか。

いまこそ、 戦略的オフィス改革を。

コロナ禍を経て柔軟なはずは求められるいま、戦略的にオフィスを縮小する「ライトサイジングオフィス」という考え方が生きてくる。企業が掲げる理念、ワークスタイルの方針をオフィスレイアウトといかに関与できるかが発展のカギを握っている。

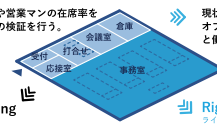
私たちアドアルファはオフィスに特化したデザイン会社にとどまらず、経営課題に直結するオフィスの在り方、効率化、社員の自主性までもをトータルでプロデュースすることを得意としています。

ライトサイジング

オフィスに必要な機能を、必要な面積に適正化するライトサイジング (Right-Sizing)

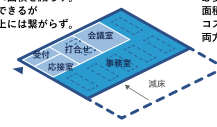
現状オフィス

現状の出社率や営業マンの在庫率を見直し適正化の検証を行う。



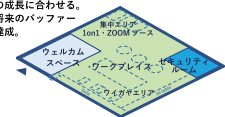
Down-Sizing

一律にオフィス面積を減らす。コスト削減はできるが働きやすさ向上には繋がらず。



Right-Sizing

必要な機能を見直しに必要な面積を確保する。コスト削減と働きやすさ向上の両方を達成。



Value-Up

ワークスペース

ワークスペース

ワークスペース

ワークスペース

ワークスペース

リモート導入による社員間のコミュニケーション不足を解決したい

クリエイティブな仕事に集中できる環境をつくりたい

社員の自主性を高めるような共有スペースをつくりたい

アドアルファはこれらの経営課題を解決し、組織の本質改革を空間からの切り口で支援するオフィスプロデュース会社です。

納入実績 [SKR00E]



第35回日経ニューオフィス賞
九州沖縄ニューオフィス奨励賞

(192坪)

株ベンシル様
天神ビジネスセンター移転プロジェクト
2021福岡市中央区
WEBコンサルティング



株レイヤード様
同ビル内増床プロジェクト

2020福岡市博多区
医療に特化したwebコンテンツ制作

(108坪)



株こぼまれ様
オフィス改装プロジェクト

2022福岡市西区
健康食品販売

(18坪)

addalpha Inc.

もつと、
オフィス
をもし
ろく。

最新のオフィス事例やレイアウト等資料のダウンロードはこちらから。



株アドアルファ
■御供所本社[ヘッドオフィス]
福岡市博多区御供所町3-32小金丸ビル1F
■大名OODA[サテライトオフィス]
福岡市中央区大名1-6-11Barbizon99-2F
TEL 092-984-1112